



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2018

10

No. 751



大きく育って来年会おうね!
ホテル放流の集い



ついに悲願の優勝!!
市民体育大会(ソフトボール競技)



子どもたちを交通事故から守るために
「交通安全啓発看板」除幕

CONTENTS

インフォメーション..... 2

【トピックス①】
地域みんなで制作した
「交通安全啓発看板」登場..... 3

【よしきで輝く】
キッズダンス..... 3

【トピックス②】
ホテル委員会の取り組み
美しい吉敷川とホテルの里..... 4

【シリーズ歴史①】
吉敷とホテル(その1)..... 4

【トピックス③】
わくわくPIZZAリンピックを開催
秋の収穫に向け現役世代奮起!..... 5

今月の吉敷人..... 5

【トピックス④】
「吉敷まちづくり計画」の
推進に取り組んでいます..... 6

レポート..... 7

イベントカレンダー..... 8

かけはし..... 8

よしき人



YOSHIKI
DATA

【人口】14,698(前月比 -51) 【世帯数】6,174(前月比 -48)

平成30年9月1日現在

イニフオメーバン

ハロウィン de YY

今年もハロウィンの時期が近づいてきました。みんなで楽しくハロウィンの飾りを作りましょう！

とき 10月6日(土) 10時～11時30分

場所 地域交流センター 講座室

対象 未就学児から小学生まで 20名

(先着順)

※小学生未満は保護者同伴

参加費 300円

申込・問い合わせ 地域交流センター

☎083-922-3915



人権教育講演会

「みんなちがって、みんないい。」

今年も良城小学校と連携して講演会を開催します。

金子みすゞの世界を通して、人権について学んでみませんか。

とき 10月18日(木) 10時40分～12時

場所 良城小学校体育館

講師 矢崎節夫氏(金子みすゞ記念館館長)

申込 不要

共催 良城小学校

問い合わせ 人権学習推進協議会

☎083-922-3334

吉敷ベタンク交流大会

ベタンクを通じた交流会を開催します。初心者や未経験者も十分に楽しめます。ぜひ参加してみませんか。

とき 10月21日(日) 8時30分集合

(雨天中止)

場所 良城小学校グラウンド

対象 中学生以上の方 20組(先着順)

チーム編成 1チーム3人

※1人からでも申込可

申込締切 10月15日(月)

主催・申込 地区社会福祉協議会

☎083-922-3334



昨年の様子

移動消費生活センター出前講座

消費に関するトラブルや被害を未然に防ぐ対策について考えてみませんか。

とき 10月24日(水) 10時～12時

場所 地域交流センター 講座室

内容 振り込み詐欺、消費者トラブルほか

申込 不要

問い合わせ 市消費生活センター

☎083-934-7171

子育て講座(ちびっこ運動会)

運動会の季節がやってきました。親子で楽しく体を動かしましょう！

とき 10月26日(金) 10時～11時30分

場所 地域交流センター 講座室

対象 未就学児と保護者 25組(先着順)

準備 動きやすい服装、お子さんの飲み物など

主催 母子保健推進員、つどいの広場

「楽楽楽」

申込 地域交流センター

☎083-922-3915



昨年の様子

健康チェック・健康相談会

「血管年齢を測ろう!!」

人生100年時代となった今、健康寿命を伸ばすことがとても大切です。日々の生活について振り返り、健康に生き抜く方法を一緒に考えてみませんか。

とき 11月7日(水) 13時30分～14時30分

(受付時間)

場所 地域交流センター 講座室

対象 健康づくりに関心のある方

申込 不要

準備 各種健康診断結果(お持ちの方)

問い合わせ 市保健センター

☎083-921-2666

親睦ゴルフ大会

ゴルフをしながら、地域住民同士で交流をしましょう！

とき 11月25日(日) 9時集合

場所 湯田カントリー倶楽部

※表彰式、懇親会は地域交流センターで行います。

方式 ダブルペリア方式

参加費 4,000円(費別代・懇親会費)

※プレー代(8,330円)は別途ゴルフ場へ

募集 40名程度

※チーム、個人、どちらでの申込も可能です。

募集締切 10月31日(水)

主催・申込 地域づくり協議会

☎083-922-3334



昨年の様子

地域交流センター新刊図書案内

・送り火

(高橋弘希)

・パンダと犬

(ステイヴン★スピルバーグ)

・ファーストラグ

(島本理生)



地域のみんなで制作した 「交通安全啓発看板」登場

鴻南中学校が所在する木崎地区は、吉敷地域の全域から、多くの中学生が通学路として通行しています。

地区内の道幅が狭いにもかかわらず、多くの車が国道9号への抜け道として通行することから、車と中学生等との接触事故が発生しています。

大切な吉敷の子どもたちを 交通事故から守るために

木崎町内会では、この問題が吉敷地域全体の課題であることから、吉敷の全町内会・自治会で組織する吉敷自治会と連携して、通行する車を道幅の広い2車線道路へ誘導し、道幅の狭い木崎地区への流入を減らそうと、警察や市への要望活動に取り組み、平成30年3月、まずは市道交差点の区画線の変更を実現しました。



啓発看板の設置場所

啓発看板のデザインは

鴻南中学校美術部が担当

さらに、木崎町内会や交通安全・防犯対策協議会は、誰もが交通事故の加害者・被害者にならないことを願って、このことをドライバーへ呼びかける啓発看板を制作しました。制作費の一部は、この取り組みに賛同する企業から寄せられた協賛金を充てました。



デザインする美術部の生徒たち

吉敷のみんなで取り組んだ 吉敷のための交通安全

9月12日(水)には、木崎町内会などの関係団体をはじめ、鴻南中美術部生徒や協賛企業とともに、啓発看板の除幕を行いました。

よきで 輝く

キッズダンス

DATA

活動日 毎週金曜日 15時～18時
活動場所 地域交流センター 禮堂
会員数 25名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よきで輝く」。

吉敷の夏まつりやふるさとまつりのステージ上、可愛らしい衣装を着て一生懸命ダンスを踊る子どもたちがおなじみになっている。

華やかで可愛らしいその姿に、頬を緩ませた方もいたに違いない。

キッズダンスは平成27年、当時、幼稚園の保護者であった安田佳奈美さんに、知人からダンスの講師はできないかとの打診があり結成された。講師の安田先生は、自身も4児の母でありながら、キッズピクスやアフターピクスのインストラクター資格を保有しており、現在は、市内で「マタニティヨガ」を広めようと奮闘している。

低学年から高学年まで幅広く在籍するが、今回は低学年中心の練習にお邪魔した。みんな無邪気で可愛らしい。「人に見られても緊張しないし、ダンスは楽しい。」とは小学1年生の安田花栗ちゃん。「夏まつりで踊った、おどる

ばんぼこりんが大好き！」とは同1年生の松木葵ちゃんだ。最近入ったという同2年生の江口友那ちゃんは「美女と野獣のダンスを覚えてすごく楽しい！」と目を輝かせながら教えてくれた。

「元氣いっぱい子どもたちですが、ダンスを通して自己表現の楽しさや、マナーの大切さを知らず知らずの内に身につけてくれたら嬉しいです。」とは安田先生。見学している保護者の協力もキッズダンスを陰ながら支えている。これからも吉敷のステージで輝く子どもたちが楽しみだ。



ダンスは楽しいよ!

ホタル委員会の取り組み 美しい吉敷川とホタルの里

吉敷地区ホタル委員会では、自然環境の保全に努め、美しい自然をみんなを守る快適なまちづくりを推進するために、ホタルの増殖や放流に取り組んでいます。

地域は吉敷川を清掃 小学校はホタルを飼育

地域は、5月にはホタル採取のため、9月には放流のため、草刈や清掃を行い環境を整えます。

良城小学校ホタル委員21名は、6月に成虫を採取し、放流までの3か月間、昼休みと夏休みに交代で世話をし、孵化させた約25,000匹の幼虫を育てました。



今年のホタル委員の児童たち

ふるさとの吉敷川に ホタルの乱舞を夢見て

9月5日(水)に開催した「ホタル放流の集い」では、飼育状況の発表やホタルに関する俳句の表彰を行いました。児童たちは、ホタルの幼虫約20,000匹を、来年もたくさん飛び交うよう願いながら放流しました。

地域と学校が連携して取り組むことで、それぞれふるさとへの愛着と命の尊さを感じるものとなっています。

ホタル俳句優秀作品

〈最優秀賞〉

よしきがわたるでむすぶきすなのわ

3年 浦山 元氣

〈優秀賞〉

のきさきでまよいばたるがながればし

3年 山田 唯華

蛍舞う 吉敷川には笑顔咲く

5年 宮崎 あんじ

夜の川 光りがヒント かくれんぼ

6年 渡邊 絆

故郷にいつか帰るよ 蛍見に

6年 中村 汐里菜

吉敷川 ホタルあふれる 宝箱

6年 弘中 美羽

シリーズ



吉敷とホタル(その1)

吉敷川が貫流する吉敷地域は、戦前、ゲンジボタルの乱舞する里として知られていた。



戦前のポスター

しかし、戦後すぐから、度重なる台風や大雨による水害で、ホタルが棲む川床や護岸などが破壊されていた。さらに、周辺の宅地化が進むと、河川は生活排水や農業による汚染で、ホタルの飛ばない寂しい初夏になった。

昭和60年代、地域住民は吉敷川をホタルが棲み易いきれいな川にするため、一斉清掃や護岸へのモニジ、アジサイ、ツツジなどの植樹に取り組んできた。

平成に入ると、県は河川の新たな試みの一つに、「ホタル護岸」として吉敷川を指定した。ホタルの保護に配慮した、ブロック積み方式による護岸工事(ホタル工法)が採用され、平成3年から3ヶ年の工事であった。

この工法は、護岸にホタルの幼虫が這い上がって、土中に潜れるように、ブロックの穴部分に植生土を埋め、草を繁茂させて日陰を造ったのである。



車橋周辺の吉敷川

なお、この河川改修に伴って、2つの橋が架け替えられた。

土橋だった旧大坪橋は、ホタルを眺める「蛍見橋」へ、木造の清涼橋は、欄干に金属板を取り付け、マレットで順に叩くと「ほたるこい」の曲を奏でる「メロディー橋」へと姿を変えた。



清涼橋(メロディー橋)



わくわくP-I-Z-Z-Aリンピックを開催 秋の収穫に向け現役世代奮起！

「吉敷にいて吉敷をもっと楽しもう」をコンセプトに始まった「YOSHIO SHIKI わくわくファームらんど」。地域の有志を中心に、現役世代の交流を促進する取り組みが進んでいます。さらなる交流の一環として、8月18日（土）、「わくわくP-I-Z-Z-Aリンピック」を開催しました。

夏野菜の収穫とともに 本格ピザづくりも体験

まず、協力者の加世田三郎氏によるサツマイモの「つる返し」について全員で説明を受け、その後、茄子やピーマン等の夏野菜の収穫を行いました。メインのP-I-Z-Z-Aリンピックでは、ドラム缶型ピザ窯を含め3台の窯でピザを焼き、受講生たちは事前に考えてきたオリジナルピザを作り、試食しながら交流を図りました。



本格ピザづくり体験

「わくわくサツマイモ食堂」!?

実行委員会では、第1期の最終イベントとして、春から育てているサツマイモを収穫し、受講生と実行委員会全員で料理を作り、地域の方に振舞う一日限定の「わくわくサツマイモ食堂」の開店に向けた準備を進めています。



収穫を待つサツマイモ

「子どもの食育の良い機会」

「普段は忙しくて、遠出もなかなかできないので、身近な場所でも本格的な農業体験ができ、子どもの食育にもつながる良い機会ですね。」とは受講生で上東在住の多田由美さん。



多田さん親子

よしきびと 今月の吉敷人 No. 044

はやし しげはる
林 重晴 さん (42)
良城小学校PTA 会長



大学時代は理学部に在籍し、数学の教師を目指していた。高校まで野球一筋であったが、一転、スキューバダイビングやテニスで青春を謳歌する。

大学卒業後、大手ソフトウェア会社に就職し横浜で暮らす。30歳を期にUターンして山口ケーブルビジョンへ転職。稀に12チャンネルにも登場するが、事業部長として日々奔走している。

32歳の時、マイホーム購入と同時に吉敷に転入。PTAでは、「子どもの写真がたくさん撮れるから」との理由で、自ら広報の専門部を志願。良城小おやじの会等でも活動し、当時のPTA会長とも出会いPTA執行部へ。昨年会長に就任した。

「自分たちが楽しければ、きっと子どもたちにも伝わっていく。そんなPTA活動にしていきたい。」と前会長の魂を引継ぎ、笑顔で語る林氏は、今が楽しくてたまらないといった感だ。(広報委員：松永)

昭和50年、山陽小野田市生まれ。佐知在住。妻、息子、娘と暮らす。現在の趣味は子どもとの将棋。好きな言葉は「初心忘るべからず」。地域では「よしき夏まつり」「吉敷ふるさとまつり」の企画委員としても全力投球。

よしきびと 今月の吉敷人 No. 042

ひら た むつ あ
平田 睦美 さん (60)
吉敷幼稚園 園長



子どもたちの笑顔と保護者や地域の方の温かさに支えられ、日々楽しく過ごしています。「にこにこ笑顔・きらきら瞳・ほかほか心」を大切に、素敵な幼稚園を目指したいと思っています！

山口市出身。大歳在住。家庭では孫育てに奮闘中。時短料理も勉強中。

よしきびと 今月の吉敷人 No. 043

くろたに さや
黒谷 紗矢 ちゃん (1歳1ヵ月)
赤ちゃん



お兄ちゃん二人の中でスクスクと、そしてたくましく成長中。誰に抱っこされても笑顔なので、ママは助かります。これから色んな「初めて」が待ってるね。ゆっくり優しい子に育っていったね。

哲也さん、真理さんの長女。長男、次男、長女の3兄妹。下東在住。

「吉敷まちづくり計画」の推進に 取り組んでいます

地域づくり協議会では、5月に策定した「吉敷まちづくり計画」(計画期間：平成30～34年度)を推進するため、各町内会・自治会をはじめ地域内の団体が連携して、地域課題の解決に取り組んでいます。

吉敷地域では、団地造成等による人口の急増に対応した、ふれあい支え合うまちづくりや、これからのまちづくりを担う人材の発掘、高齢化の進行に対応した移動手段の確保などが課題になっています。

いつまでも住み続けたいと思う

吉敷地域にするために

「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識を持ちながら、積極的に参加していただくために、概要版を全戸に配布しました。計画の推進には、住民一人ひとりが、ふれあい、ともに支え合う土壌をつくっていくことが重要です。

本号では、主に地域づくり協議会に設置されている総務・企画委員会の取り組みを紹介しています。



見守り活動関係者が一同に会して

見守り活動では、立哨の連携や通学路の安全の再点検などについて調査・検討を行っており、地域ぐるみで取り組むために関係者が一同に会する機会づくりに取り組んでいます。



ふれあいを促進する協議会を設置

子どもや高齢者の見守り活動やふれあいあいさつ運動の総合調整と、地域情報のメール発信の拡充を行うため、学校や幼稚園、地域づくり関係団体で構成する「仮称ふれあいネットワーク協議会」を設立することになっています。地域の皆さんに有益と思われる情報の発信に努めていきます。



これからのまちづくりを担う 人材の発掘に取り組めます

地域づくりににおいて最も重要なのが、人材の発掘です。特に定年退職により第一線を退かれる方が持っている様々な経験や豊富な知識とノウハウを、吉敷のまちづくりに発揮していただくために、吉敷の未来や夢を語り合う「アクティブエイジ交流会」の開催を予定しています。また、若者を対象にした交流事業にも取り組んでいます。



ホタル鑑賞イベントの開催を検討しています

吉敷川は、県のホームページにおいて一の坂川や榎野川、豊田町の木屋川と並んでホタルの多い川として紹介されていますが、他地域と比べてあまり知られていません。多くの住民の皆さんに、ホタル鑑賞とともに住民どうし交流を深めるためのイベント開催を検討しています。



高齢者や障がい者に配慮した コミュニティ交通を検討しています

吉敷地域は、バスの運行の区間や便数に制約があり、公共交通機関が利用しにくい地域となっています。特に中山間地域では、高齢化の進行に伴い、新たな移動手段の確保が重要な課題になっています。そのため、日常生活を支え、豊かな生活が継続できるコミュニティ交通の整備などについて具体的に検討していきます。



旧出張所・公民館跡地などの 活用を検討しています

旧出張所・公民館跡地は、吉敷の玄関口とも言われ、中心地にあります。アンケート調査の結果などを踏まえ、活用を検討しています。その他、空き家・空き地の活用についても検討しています。



レポート

ともに支え合うための

つながりづくり

8月31日(金)、団体どうしのつながりを深めるため、「地域内福祉活動団体間交流会」を開催しました。

交流会のテーマ「非常時に備えての食料備蓄の必要性和自助について」のもと、まずは、日本赤十字社山口県支部の加久真理子氏の「災害と食事」について講話を聞き、備蓄と身を守るために知識を得ることの必要性を学びました。



その後、災害を想定して、缶詰や乾物を使い、ハサミだけで調理実習を行いました。参加者は「家で練習してみます。」「他団体の方と知り合えて良かった。」「などと話されていました。

これからは団体どうしが連携・協力しながら、生活課題を解決できる地域を目指していきたいですね。



栄光掴んだ吉敷地域代表選手団
ソフトは悲願の優勝!!

9月2日(日)、晴天のもと、維新公園をメイン会場として、「市民体育大会」が盛大に開催されました。

吉敷地域からは、体育振興会を中心に、総勢約100名の代表選手団が参加し、大いに躍動しました。

競技結果

競技種目	成績
陸上・レクスポ	準優勝 リレー体協特別賞 (Aブロック)
グラウンドゴルフ	第5位入賞
バレーボール	1勝1敗 (Aブロック)
卓球	第3位 (Aブロック)
ソフトボール	優勝 (Aブロック)

陸上・レクスポ競技は、この日に向けて練習してきた成果を十分に発揮し、女子100mむかで競争では3連覇を果たしただけでなく、迷走リレー、地域別リレーでも1位になり、総合準優勝を勝ち取りました。玉入れやロープジャンピング10では、鴻南中野球部も奮闘してくれましたよ!



グラウンドゴルフ、卓球、バレーボール各競技の選手団も大活躍。卓球競技では、定期利用団体「あすなろクラブ」の選手を中心に奮戦、第3位に輝きました。グラウンドゴルフ競技でも堂々の5位入賞。バレーボール競技はAブロック残留を死守し、ベスト4になりました。



同日、地域交流センターで開催した慰労会では、今年的好成绩に沸き上がり、役員が撮影した競技の動画を視聴しながら、早くも来年への闘志を燃やしていました。

選手の皆さん、また応援に駆けつけてくださった地域の皆さん、暑い中大変お疲れ様でした。



おじいちゃんおばあちゃん大好き♡

9月14日(金)、つどいの広場「楽楽」で、「親子でフォトフレーム作り」が開催されました。

敬老の日に向けて、大好きなおじいちゃんやおばあちゃんへ、いつもの感謝の気持ちを込めて、親子でフォトフレームを作成しました。一生懸命作った力作で素敵なプレゼントができましたよ。



今年の中秋の名月は9月24日♪

9月15日(土)、「お月見団子づくり教室」を開催しました。

ほとんどの子どもたちが初挑戦でしたが、食生活改善推進員を講師に、まん丸のお団子を完成させることができ、みたらしの味も絶品。目と舌で伝統文化を堪能することができました。



1月	●あいさつの日
2火	
3水	
4木	●町内会長会 17:00～ ●やまぐち車座トーク21 吉敷 18:30～
5金	
6土	●吉敷幼稚園運動会 9:00～ ●ハロウィン de YY 10:00～11:30 P.2 ●子ども金資源物回収 10:00～12:00
7日	
8祝	●吉敷ベタンク同好会練習 8:30～
9火	
10水	
11木	●ひよっこくらぶ 10:00～12:00
12金	
13土	●レノファ山口 vs 福岡 15:30～ (維新公園)
14日	
15月	●吉敷ベタンク同好会練習 8:30～ ●広報委員会 17:00～
16火	
17水	●もみじ学級交通安全教室 15:00～
18木	●ふれあい給食 ●人権教育講演会 10:40～12:00 P.2
19金	

20土	
21日	●吉敷ベタンク交流大会 8:30～ P.2
22月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00
23火	●うそ電話詐欺防止キャンペーン 10:00～
24水	●移動消費生活センター出前講座 10:00～12:00 P.2
25木	
26金	●ちびっこ運動会 10:00～11:30 P.2
27土	
28日	●親睦ソフトボール大会 8:30～ ●レノファ山口 vs 栃木 15:00～ (維新公園)
29月	
30火	
31水	

11月のおもなイベント

5月	あいさつの日
7水	健康相談 13:30～14:30 (受付時間)
11日	吉敷ふるさとまつり 9:00～15:00
14水	母子相談 13:00～14:30 (受付時間)
15木	ひよっこくらぶ 10:00～12:00 ふれあい給食
17土	良城ふれあいフェスタ
25日	親睦ゴルフ大会 9:00～

「夕方の草取り」



今年の夏の暑さは格別、猛暑というより酷暑であった。テレビでは、熱中症対策の報道が続いていた。暑さを理由に、手入れをしないわが家の畑は、お陰で雑草が伸び放題で野菜畑の体を成していない。久し振りにのぞくと、小指ほどのナスビやキュウリの実が付いている。いじらしくなって、夕方の1時間を草取り時間に充てることにした。手鍬で掘り起こし、両手に力を込めて引きぬいた。根や茎を痛めないように、ゆっくり手を動かした。すると、少しずつ成長が感じられ、色も一段と濃くなってきたようだ。わずかな量ではあるが、焼きナス、キュウリなますが食卓に並んだ。新鮮さもあるが、「よく育ってくれた。」「おいしいぞ。」「一噛みごと話しかけ、家族に感想を求めた。思えば、野菜づくりが趣味の父は、夕方の水かけが日課であった。どんなに疲れていても、「野菜が待っている。」といって、ジョロを持ち出していた。来月は早や十年祭、豊前に供え、出来栄の採点を願おうと考えている。

広報委員 小田秀昭

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

